

【専門分野】

科目名	生活援助技術Ⅰ (生活行動を整える技術:環境・活動)	講師名	専任教員	学 年	1	履 修 期	第1学期
単 位	1単位						
時間数	30時間						
講師実務経験	看護師としての臨床経験あり。						
授業概要	看護における環境の概念を学び、対象の生活環境を調整する知識と技術を学ぶ。対象における活動と休息の意義を理解し、活動と休息を整えるための援助を学ぶ。						
授業科目目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境の意義、療養環境の条件と環境整備の方法が理解できる。 2. ベッドメイキング、リネン交換の基本技術が習得できる。 3. 活動の意義、ボディメカニクス、体位変換・体位保持の目的・方法が理解できる。 4. 移動の意義、移動の技術の種類と方法が理解できる。 5. 体位変換及び車椅子移乗の基本技術が習得できる。 6. 睡眠・休息への援助の基礎知識が理解できる。 						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1回：環境とは <ol style="list-style-type: none"> 1) 環境とは 2) 環境の意義 3) 環境のアセスメント 4) 病棟、病室、病床の環境条件と調整方法 2回：寝床 <ol style="list-style-type: none"> 1) 寝床の構成及び種類と調整方法 2) ベッドの構造と操作方法 3) ベッドメイキングに必要な基本技術 3～5回：ベッドメイキング <ol style="list-style-type: none"> 1) ベッドメイキングとは 2) ベッドメイキングの技術の習得 6回：リネン交換 <ol style="list-style-type: none"> 1) リネン交換とは 2) 臥床患者のリネン交換の技術の習得 7回：環境整備 <ol style="list-style-type: none"> 1) 病室の環境整備 8回：活動の意義 <ol style="list-style-type: none"> 1) 活動とは、活動の必要性 2) 姿勢と体位 3) 良肢位の意義と体位の特徴 4) 活動障害による身体の影響（廃用症候群、褥瘡など） 5) ADLとIADL 9回：体位変換・体位保持の目的と意義 <ol style="list-style-type: none"> 1) ボディメカニクスとは 2) 体位変換の目的とアセスメント 3) ポジショニング 10回：体位変換の援助 <ol style="list-style-type: none"> 1) 体位変換の実際：水平移動 2) 体位変換の実際：仰臥位から端坐位 11回：移動・移乗の意義と留意点 <ol style="list-style-type: none"> 1) 移乗・移送とは 2) 車椅子の構造と操作方法 3) 援助時の留意点 12回：車椅子の移乗の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 筋力低下のある患者の車椅子移乗の実際 13回：移乗と移送の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 様々な環境下での車椅子移送の実際 2) ストレチャー移送の実際 3) 歩行器や杖歩行による介助 14回：睡眠・休息への援助 <ol style="list-style-type: none"> 1) 睡眠・休息の意義 2) 睡眠・休息の生理的メカニズム 3) 睡眠を促す援助 15回：終了試験 						講義 講義 演習 演習 講義 講義 講義 演習 講義 講義 演習 演習 講義
評価方法	筆記試験（50%）、技術試験（50%）						
テキスト	<ol style="list-style-type: none"> 1. 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学 [3] 基礎看護学技術Ⅱ, 医学書院. 2. 竹尾恵子他：看護技術プラクティス, 第4版, 学研. 						
学生へのメッセージ	<p>患者にとっての療養環境の意義をしっかりと理解して、環境を整えることの大切さを学んでほしいと思います。環境調整の技術やベッドメイキングの技術を習得することによって、患者に安全で安楽な療養環境を提供できるようになります。また、実習室の使用法（準備から後片づけ）も学習内容として考え、責任を持って行動できるように身につけてください。実習室での演習で、実際に体位変換や移乗・移送の援助を行うことにより、安全で安楽な技術の内容を、実践を通じて考えていきます。特に、既習学習における解剖生理学もしっかりと活用し、看護実践に繋がるよう取り組みましょう。</p> <p>【関連科目】看護学概論、共通基本技術Ⅱ、解剖生理学Ⅱ・Ⅲ</p>						